

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	老人福祉センター整備事業			事業コード	0449
担当課等	所属名	保健福祉部 高齢者支援室		担当係名	
	課長名	渡邊 光市	担当者名	藤根 卓夫	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	高齢社会に適応した高齢者福祉の充実	コード 4
	基本事業	高齢者の社会参加の促進	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 3款 1項 4目 (仮称)築川老人福祉センター建設事業(002-06)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度      ⇒ (開始年度 昭和50年度～)					
事務事業の概要	地域の高齢者に対して各種の相談に応じると共に、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等の生きがい活動や社会参加の拠点となる施設として、概ね各福祉推進会の地区ごとに老人福祉センターを整備する。					
根拠法令等	老人福祉法第15条, 老人福祉センター設置運営要綱, 地域福祉団体育成事業実施要領					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
市として、昭和50年ころから老人福祉センターの建設を始め、地域福祉推進会単位で整備してきている。未設置地区の解消及び既存の老人福祉センターの施設修繕及び備品の更新を行っている						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
未設置地区の住民や議会から早期建設の要望が出されている。また、既存施設の老朽化が進み、屋根の塗り替え等の定期的な修繕の要望が出されている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
老人福祉センター建設に係る国、県の補助金が平成7年度に廃止されたことから、未設置地区への建設が進まない状況にある。現在築川地区の建設計画を進めている。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	老人福祉センター未設置地区、修繕を必要とする施設	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 未設置地区数(玉山区を除く)	単位	箇所
				B. 未設置地区の65歳以上人口(玉山区を除く)	単位	人
				C. 盛岡市の65歳以上人口(前年度3月31日現在人口統計)	単位	人
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) (仮称)築川老人福祉センター建設工事, 老人福祉センター施設修繕  23年度計画(23年度に計画している主な活動) (仮称)築川老人福祉センター建設工事, 老人福祉センター施設修繕	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 建設工事費	単位	千円
				B. 施設修繕費	単位	千円
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	高齢者の生きがい活動が実施しやすくなる。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 設置地区率(分母は28地区福祉推進会) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				B. 65歳以上人口の未設置地区在住割合 【指標の性格: ○ 上げる ● 下げる ○ 維持する】	単位	%
				C. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	社会参加の促進が図られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	生きがい活動をしている高齢者数(単位: 人) シルバー人材センター登録率(単位: %)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	未設置地区数(玉山区を除く)	箇所	5	4	4	4	4	3	年度
対象 指標B	未設置地区の65歳以上人口(玉山区を除く)	人	6,077	4,291	4,375	4210	4375	4375	年度
対象 指標C	盛岡市の65歳以上人口(前年度3月31日現在人口統計)	人	59,382	62,387	63,600	63113	63600	63600	年度
活動 指標A	建設工事費	千円	93,135	467	24,332	6011	90173	0	年度
活動 指標B	施設修繕費	千円	2,058	4248	691	1221	684	684	年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	設置地区率(分母は28地区福祉推進会)	%	82.14	85.71	85.71	85.71	85.71	89.29	年度
成果 指標B	65歳以上人口の未設置地区在住割合	%	10.23	6.88	6.88	6.67	6.88	6.88	年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	95,193	4,715	25,773	19,189	90,854	3,000	*****
財源 内訳	④国	千円	7,500	2,162					*****
	⑤県	千円					28,000		*****
	⑥地方債	千円	66,300		18,600	15,000	33,800		*****
	⑦一般財源	千円	21,393	2,553	7,173	4,189	17,334	3,000	*****
	⑧その他	千円					11,720		*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	95,193	4,715	25,773	19,189	90,854	3,000	*****
	延べ業務時間数	時間	200	200	200	200	200	200	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	800	800	800	800	800	800	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	95,993	5,515	26,573	19,989	91,654	3,800	*****


### 3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 老人福祉センターの未設置地区の解消により、高齢者の生きがい活動や社会参加の機会を増加させることに結びついている
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 老人福祉法により、設置者は地方公共団体と定められており、未設置地区の解消は設置者の役割である ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 老人福祉センター未設置地区と既設置地区の不均衡解消のための事業である ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 老人福祉センター未設置地区と既設置地区の不均衡解消のための事業である ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 現在着手している施設は平成24年度の開所予定で建設を推進している
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 既設置地区と、未設置地区との間の不均衡が生じることとなり、高齢者の社会参加等の機会に不均衡が生じることとなる
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 児童センター建設事業、地区活動センター建設事業、児童館整備事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 児童館、地区活動センターとの合築館は別として、一般の老人福祉センター単独館では多様な利用者を吸収できない
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 全ての修繕必要箇所の修繕すら対応できない現状では、削減はできない
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 施設修繕に係る中長期計画を活用することで、業務時間の縮減が期待できる可能性がある
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 地域の高齢者に広く開放している
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 老人福祉センターの設置運営に係る国からの通知に基づき無料としている

#### 4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 施設修繕に係る中長期計画に基づいた計画的、効率的な修繕を実施する</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 施設の老朽化が進む中、必要な予算確保が難しい状況にある</p>
----------------	---

#### 5. 課長意見

一次 評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり :</p> <p>② 有効性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり :</p> <p>③ 効率性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり :</p> <p>④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>生きがいがづくりの取組みとして、事業の必要性は高い。施設の効率的な管理運営が図れるよう、中長期計画に基づいた施設修繕を進める必要がある。</p>							
今後 の 方向 性 と 改 革 改 善 案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携             </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								
									
	<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>中長期の施設修繕計画に基づき、事業を進める。</p>								